

仙台市議会だより

sendai city assembly

2001

平成13年

5月 第112号

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
ホームページアドレス
http://www.gikai.city.sendai.jp
TEL(214)6169 青葉区国分町3-7-1



奥州仙台城下絵図
正保2・3年(1645年・46年)
斎藤報恩会所蔵

これは現存する最古の仙台城下絵図であり、開府四十数年後の様子を伝える資料です。

ここに描かれている開府当初の城下は、現存の市内中心部分に相当し、碁盤目状の町割りが見え取りと読み取れます。

なお、絵図上の黒文字・地名は、現在の仙台の様子と比較するため記入したものです。

3/16	3/1~15	2/28	2/23・26・27	2/21・22	2/15
本会議	予算審査特別委員会	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・各委員会の委員 長報告 ・討論 ・議案の採決 ・請願、意見書の採決 (四頁)	・予算案及び予算 関連議案の 議案審査 (特集頁)	・予算案及び予算 関連議案以外の 議案審査 (三頁)	・一般質問 (四頁)	・代表質疑 (二・三頁)	・人事案件 (一頁) ・施政方針 ・議案の提案理由 説明

第一回定例会の概要

主な議案

今定例会に提出された議案八十三件中八十一件が可決され(4面の議案賛否一覧表を参照)成立しました。以下は主な議案の内容です。

平成十三年度予算等については、特集頁をご覧ください。

〔条例〕
定年退職者の再任用に關し必要な事項を定めるもの。
国保料(医療分)の年額上限を五十二万円から五十三万円に改定する等のもの。
東六番丁・中野米・八木山児童館を設置し、西多賀保育所を廃止するもの。
いずみ墓園を設置するとともに、各墓園の使用料を改定する等のもの。
今泉リサイクルプラザを設置する等のもの。
せんだい秋保文化の里センターを設置するもの。
霞の目の市営住宅や児童遊園を廃止し、小松島・上原

- 〔人事案件〕
- 助役の選任 齊藤 親
 - 収入役の選任 佐藤 政一
 - 教育委員会の委員の任命 阿部 芳吉
 - 人事委員会の委員の選任 佐藤 直敏
 - 固定資産評価審査委員の選任 木村 正利 丸森 仲吾
 - 土地利用審査会の委員の任命 荒井 純哉 小野寺和夫
 - 菅野 實 木下 淑恵
 - 高野 秀策 松本 秀明
 - 渡邊 能充
 - 宮城県公安委員会の委員の推薦 勝股 康行
 - 人権擁護委員候補者の推薦 加藤 孝 菅原 洋子
 - 鈴木千代子 菅原 帛
 - 松下 明夫 金澤 正之

市民のみなさまへ

「人間と環境の世紀」へ活発な議論

今定例会は、藤井市長の施政方針の核となる、二十一世紀社会は思いやりの心を母とする「人間と環境の世紀」であるとの指針と、市民生活に直結する新年度予算を中心に、議会、行政それぞれに市民の安全と健康を守る責任があるとの強い認識から、活発な議論が展開されました。

地方自治(議会)は民主主義の実践の場であり、市民一人ひとりのあらゆる事態に迅速に対応する思考と行動、そして、今と未来のことも達し、

新議員定数条例制定

六十四人から六十人へ

地方自治法の改正に伴い、法で上限が六十四人と定められている議員定数を六十人とする条例を定めました。

これは、市内全区において減数の姿勢を明確化するとともに、人口比例按分にも考慮した議員提案の条例です。その結果、各区間の一票の較差

議会の決意

が是正され、逆転区現象も解消し、新世紀の本市議会に改革の更なる一歩を記すもので、平成十五年の一般選挙から実施されます。

仙台市議会は、市民のみなさんとともに、英知を結集し、秀でた、二十一世紀都市仙台の実現に向け、勇気をもって諸課題に取り組み、結果を出していく決意であります。

仙台市議会
議長 岡 征男
副議長 秋山 幸男